

第129回定時株主総会決議ご通知

株主総会

2021年6月25日東京都渋谷区道玄坂二丁目10番7号新大宗ビル フォーラムエイト504会議室において第129回定時株主総会を開催し、次のとおり報告ならびに決議されました。

- 報告事項 1. 第129期
(2020年4月1日から2021年3月31日まで) 事業報告の内容報告の件
- 2. 第129期
(2020年4月1日から2021年3月31日まで) 計算書類の内容報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

■ 決議事項

第1号議案 剰余金処分の件

本議案は、原案のとおり承認可決され、期末配当は1株につき金30円と決定いたしました。

第2号議案 取締役6名選任の件

本議案は、原案のとおり承認可決され、取締役として宇野澤虎雄、樋口勉、小楠雄士、石黒稔、高木貴温、大森郁夫の各氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

なお、大森郁夫氏は社外取締役であります。

会社情報

■ 会社概要

創業 1899年8月
設立 1933年12月15日
資本金 7億8千5百万円

■ 事業所所在地

本社・工場 〒146-0092 東京都大田区下丸子二丁目36番40号
電話 (03) 3759-4191 (代表)

大阪営業所 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田二丁目5番6号
(桜橋八千代ビル)
電話 (06) 6344-0747 (代表)

■ 営業品目

ロータリブローワ、ドライ真空ポンプ、水封式真空ポンプの製造販売

■ 役員 (2021年3月31日現在)

取締役会長	宇野澤 虎雄	取締役	大森 郁夫
取締役社長	樋口 勉	常勤監査役	最所 敏明
取締役	小楠 雄士	監査役	西村 賢
取締役	石黒 稔	監査役	関本 明
取締役	高木 貴温		

(注) 取締役大森郁夫氏は、社外取締役であります。

監査役西村賢、関本明の両氏は、社外監査役であります。

株主メモ

事業年度 4月1日～3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
TEL: 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所2部市場

公 告 方 法 電子公告により行う
公告掲載URL <https://www.unozawa.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都内において発行する日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部が特別口座の口座管理機関となっておりますので、三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部にお問合せください。
- 過年度の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2020年4月1日から2021年3月31日までの第129期の事業の概況を次のとおりご報告申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長

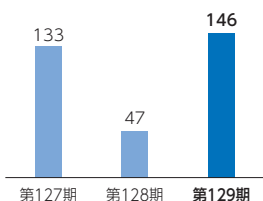
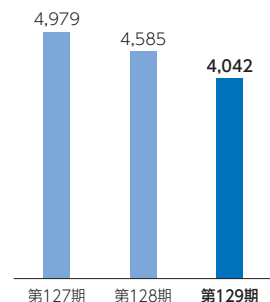
樋口 勉



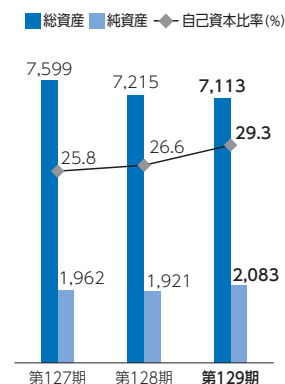
決算ハイライト

	第127期	第128期	第129期
売上高	(百万円) 4,979	4,585	4,042
当期純利益	(百万円) 133	47	146
1株当たり当期純利益	(円) 121.25	43.12	132.48
1株当たり純資産	(円) 1,776.39	1,739.70	1,886.35
総資産	(百万円) 7,599	7,215	7,113
純資産	(百万円) 1,962	1,921	2,083
自己資本比率	(%) 25.8	26.6	29.3

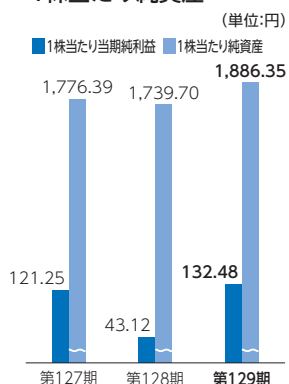
■売上高 (単位:百万円) ■当期純利益 (単位:百万円)



■総資産・純資産・自己資本比率 (単位:百万円)

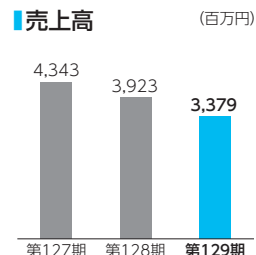


■1株当たり当期純利益
■1株当たり純資産 (単位:円)



セグメント別売上高

製造事業



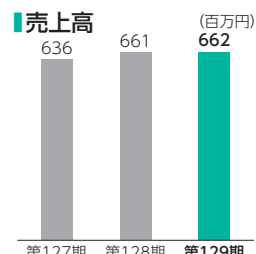
売上高 **33億7千9百万円** 構成比 **83.6%**

新型コロナウイルス感染症の拡大による国内外経済の不透明感を背景に設備投資が停滞し、売上高は前年同期比544百万円減少の3,379百万円（前年同期比13.9%減）となりました。損益面におきましては、生産の内製化等生産性改善に努め、セグメント損失290百万円と前年同期比増益となりました（前年同期はセグメント損失444百万円）。

売上高を製品別に示しますと、真空ポンプは1,530百万円（前年同期比22.8%減）、送風機・圧縮機は660百万円（前年同期比17.8%減）、部品は735百万円（前年同期比4.3%減）、修理は448百万円（前年同期比22.6%増）の結果となりました。

また、輸出関係におきましては、売上高は435百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

不動産事業



売上高 **6億6千2百万円** 構成比 **16.4%**

オフィス市況が引き続き堅調に推移したことから、売上高662百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント利益516百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

単元未満株式の買取及び買増のご案内

買取請求制度

100株未満の株式を、当社に対して市場価格で売却できる制度です。

株主様の100株未満株式 → 当社に市場価格で売却

(例) 50株を保有の場合、株式市場では売却することはできませんが、市場価格で当社が買取いたします。

買増請求制度

株式市場で売却できない100株未満の株式をご所有の場合、合わせて100株にするのに必要な株式を当社から市場価格で買取できる制度です。

株主様の100株未満株式 → + →

(例) 50株を保有の場合、50株を買増して、100株とすることができます。

ご希望の株主様は、特別口座の口座管理機関または証券会社等にお願いします。